



福岡県医発第1028号(地)
平成27年 7月 3日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

平成27年度精神保健福祉夏期講座について(ご案内)

今般、福岡県精神保健福祉協会と福岡県精神保健福祉センターの共催にて、標記講座が開催される旨、福岡県地域精神保健協議会より別紙のとおり通知がありました。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

記

1. 期 日 平成27年8月5日(水)、6日(木)
2. 場 所 クローバープラザ(1階 クローバーホール)
春日市原町3丁目1番地7
3. 対 象 者 小・中・高校教諭、養護教諭、保健師、医療・福祉関係機関職員他
4. 定 員 300名(1階クローバーホール)、120名(5階セミナールーム)
5. 受 講 料 3,000円(ただし、精神保健福祉協会会員は1,500円)
6. 申込方法 (1)受講申込書をFAX又は郵送でお送りください。
(2)受講料は銀行振込み又は郵送(現金書留など)で納入してください。
(3)入金確認後、受講通知書をFAX又は郵送され、申込受理となります。
7. 申込締切日 平成27年7月28日(火)
申込多数の場合、先着順で締切となります。

受講申込先 〒816-0804 春日市原町3-1-7
福岡県精神保健福祉センター内
福岡県精神保健福祉協会
担当者：紫牟田、前川
TEL・FAX 092-584-8720

〔公印省略〕

27地精協 第9号

平成27年7月1日

福岡県医師会長

福岡県産業医学協議会会長

松田 峻一良 様

福岡県地域精神保健協議会

会長 松田 峻一良

平成27年度精神保健福祉夏期講座について（ご案内）

初夏の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、精神保健福祉活動につきましては、格別のご指導、ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、本年度も精神保健福祉夏期講座を福岡県精神保健福祉協会、福岡県精神保健福祉センターと共催し別紙のとおり開催することといたしております。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、関係機関への周知及び参加等につきまして、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



平成27年度 精神保健福祉夏期講座のご案内

「現代の思春期～届いていますか？子どもの声、家族の声～」

近年、インターネットやスマートフォン、SNSの急速な普及等による社会構造・コミュニケーションの変化に伴い、子どもたちをめぐる問題も多様化・深刻化してきました。また、からだの成長・発育の加速現象により思春期の発現が早まっているのに対し、心の成熟がこれに伴っていないことも問題を複雑化させていると言われています。このような中で、教育をはじめ、保健、医療、福祉など、子どもたちの生活や心の問題と関わりの深い領域においては、現代の子どもの心について正しく理解し、適切な対応をしていくことが求められています。また、子どもたちの問題の背景には家族の問題が深く関わっていることも多く、家族への支援も不可欠であると考えます。

そこで、今年度は、この複雑化した現代社会の中で、思春期の子どもたちやその家族に対して支援者としてどんな対応ができるのかについて学ぶことを目的に、本研修会を開催します。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

平成27年 6月

福岡県精神保健福祉協会 会長 神庭 重信
福岡県精神保健福祉センター 所長 楯林 英晴

- 1 期 日 平成27年8月5日（水）、8月6日（木）
- 2 場 所 クローバープラザ（1階 クローバーホール）
春日市原町3丁目1番地7
（JR春日駅から徒歩約2分、西鉄春日原駅から徒歩約10分）
- 3 主 催 福岡県精神保健福祉協会・福岡県精神保健福祉センター
- 4 共 催 福岡県教育委員会・福岡県精神科病院協会・福岡県地域精神保健協議会
福岡県地域精神保健福岡ブロック協議会
- 5 対 象 小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭、保健師、医療・福祉関係機関職員、相談機関職員、
保育士、幼稚園教諭、その他関心のある方
- 6 定 員 300名（1階クローバーホール）、120名（5階セミナールーム）
※受付番号301番以降の方は5階セミナールームでモニターを通しての受講になります。
- 7 受 講 料 3,000円（精神保健福祉協会会員は、1,500円）
申込締切日後の返金はできませんので、ご了承願います。
なお、申込みと同時に精神保健福祉協会に入会（年会費2,000円）を希望される方は、
受講料が半額になりますので、お申込みの前にお問い合わせください。
- ※会員特典 (1) 夏期講座・冬期講座の案内
(2) 夏期講座・冬期講座の受講料が半額（夏期1,500円、冬期1,000円）
(3) 社会資源名簿（最新版）、会誌の進呈等
- 8 申 込 方 法 (1) 受講申込書をFAX又は郵送でお送りください。
(2) 受講料を銀行振込み又は郵送（現金書留など）で納入してください。
(3) 入金を確認後、受講通知書をFAXまたは郵送で送付し、申込みの受理となります。
- 9 申込締切日 平成27年7月28日（火）
申込み多数の場合、先着順で締め切らせていただきます。
(締切日前後の申込みや受講料振込みについては、必ずお問い合わせください)

受講申込先 (問い合わせ先)	〒816-0804 春日市原町3-1-7 福岡県精神保健福祉センター内 福岡県精神保健福祉協会 担当者：紫牟田、前川 電話・FAX：092-584-8720
-------------------	--

「現代の思春期～届いていますか？子どもの声、家族の声～」

8月5日(水)

会場：クローバープラザ（1階 クローバーホール）

時 間	内 容
9:30～	受付開始
10:00～10:10 10:10～10:15	オリエンテーション 開会のあいさつ 福岡県精神保健福祉協会 会長 神庭 重信 (九州大学大学院教授)
10:15～12:30	講演1 「思春期の子どもと家族への対応～不登校を中心に～」 うめづメンタルケアセンター 理事長 梅津 和子
12:30～13:30	昼食・休憩（クローバーホール）
13:30～16:00	講演2 「思春期の発達障害～子どもの困りごと、家族の困りごと～」 大阪医科大学LDセンター 顧問 大阪教育大学 名誉教授 竹田 契一

8月6日(木)

会場：クローバープラザ（1階 クローバーホール）

時 間	内 容
10:00～12:30	講演3 「未成年の危険ドラッグ等の薬物問題の背景と援助 ～依存症臨床の視点から～」 埼玉県立精神医療センター 副院長 成瀬 暢也
12:30～13:30	昼食・休憩（クローバーホール）
13:30～16:00	講演4 「子どもを非行から守るために～問題行動は子どもからのSOS～」 警察本部少年課 北九州少年サポートセンター係長 少年育成指導官 安永 智美

※会場内の冷房は、微調整が難しく場所によっては温度差がありますので、着衣等で調整していただきますようお願いいたします。

※昼食につきましては、「講演1」「講演3」終了後に会場付近でお弁当を販売します。数には限りがありますのでご了承ください。

FAX 送 信 票 (郵送可)

平成 27 年 月 日

福岡県精神保健福祉協会あて
受講申込みの方へ

平成 27 年度 精神保健福祉夏期講座受講申込書兼受講通知書

勤務先(所属) :

住所(勤務先・自宅) :

電話番号(勤務先・自宅) :

FAX 番号(勤務先・自宅) :

受付番号	職 種	職 名	ふり 氏 名	会員・非会員別	備 考
				会員・非会員	
				会員・非会員	
				会員・非会員	

【職種名】 1 養護教諭 2 教諭 3 保健師 4 保育士 5 心理士・福祉士 6 相談員
7 医師 8 看護師 9 9 その他 ()

* 受付確認(受付番号)
〔協会事務局記載〕

備考

1 受講料 3,000 円 (協会会員は、1,500 円) は、銀行振込み又は現金書留でお願いします。

【銀行振込先】 福岡銀行 箱崎支店 普通預金 185138

福岡県精神保健福祉協会 楯林 英晴

※受講料振込みの際、「依頼人(受講者氏名)」の入力間違いがないようにお願いします。

2 住所、電話番号及び FAX 番号は、勤務先又は自宅のいずれかに○をつけてください。

3 会員・非会員別欄は、会員または非会員のいずれかに○をつけてください。

4 申込みは、FAX 又は郵送でお願いします。送付状は不要です。

5 申込みの方には、受講料の入金を確認後に受付番号を付した受講通知書を FAX 又は郵便で送付しますので、当日ご持参ください。

受講申込先 〒816-0804 春日市原町 3-1-7
(問い合わせ先) 福岡県精神保健福祉センター内
福岡県精神保健福祉協会
電話・FAX : 092-584-8720

※ クローバープラザの駐車場(有料)は台数に限りがあり、また周辺には駐車場が少ないので、
できるだけ公共交通機関を利用していただくようお願いします。

講 師 紹 介

うめづ かずこ
梅津 和子 先生

京都大学教育学部教育心理学科臨床心理コース卒業、九州大学医学部専門大学院医療経営・管理学専攻修士課程修了。福岡県職員心理判定員として県立病院等で勤務した後、カウンセリングルームとフリースクールを立ち上げ、双方を合併したうめづメンタルケアセンターを開設。

たけだ けいいち
竹田 契一 先生

米国アズベリー大学卒業、米国ピッツバーグ大学大学院言語病理学科修了、慶応義塾大学医学部医学研究科修了。大阪教育大学名誉教授、大阪医科大学 LD センター顧問、一般財団法人特別支援教育士資格認定協会理事長。専門は発達障害（LD・ADHD・ASD）への教育的支援、ことばの遅れに対するインリアル・アプローチ等。「LD 児の言語・コミュニケーション障害の理解と指導」（日本文化社）等、編著書多数。

なるせ のぶや
成瀬 暢也 先生

順天堂大学医学部卒。専門は薬物依存症、アルコール依存症、中毒性精神病の臨床。日本アルコール関連問題学会理事、厚生労働省指定薬物部会委員、埼玉ダルク理事などを務める。分担・共著で、「依存と嗜癖」（医学書院）、「覚せい剤問題一問一答」（合同出版）等がある。

やすなが さとみ
安永 智美 先生

福岡県警察官として 12 年間の勤務を経て、少年非行やいじめ、不登校など様々な少年問題に対応する少年育成指導官に転身。平成 24 年度まで 3 年間、(独) 科学技術振興機構社会技術研究開発センター研究プロジェクト「子どもを犯罪から守るための多機関連携モデルの提唱」の研究協力者。著書として、「言葉ひとつで子どもは変わる！」(PHP 研究所)。